

## 教科担任の先生の授業が楽しい



令和8年度がスタートして1か月たちました。子どもたちの元気な笑顔と頑張る姿が学校中に広がっています。日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

今年度は、教科担任制を中学年に広げるとともに、低学年でも一部の教科で教科担任による授業を行っています。先日、全校児童を対象に、心のアンケートをとった

ところ、「授業が楽しい」「教科担任の先生の授業が楽しい」と回答した児童もいました。体育の授業でスポーツテストでは、6年生が1年生の運動の回数を数えたり、記録用紙に記録したりするなど、異なる学年で学習する姿がありました（写真）。今後も様々な形態で異なる学年での学習を進めていきます。

今年度初めての授業参観とPTA総会、学級懇談会を28日に開催しました。本校は駐車場がありませんので、徒歩や自転車でのご来校をお願いしたところ、大変多くの方にご協力をいただきました。ありがとうございました。学級担任の授業を予定していましたが、いくつかの学級は他の教員の授業とさせていただきます。現在、「楽しい授業」「分かりやすい授業」「子どもが活躍する授業」を目指して取り組んでいるところです。いかがでしたでしょうか。

本校の授業はこれまで、児童の実態に合わせて改善を重ねてきました。画用紙や模造紙を使った授業、ホワイトボードを使った授業、タブレットを活用する授業、ペアで取り組む授業、グループで取り組む授業など、様々な形態を活用して、児童の興味関心を高めるとともに、児童にとって真に楽しいと感じられる授業を目指しています。教科担任制とあわせて、1時間の授業の進め方を工夫改善することで、学校の授業の仕組みを変えていくことに取り組んでいます。

一方で、課題を考えているのは、各教科の基礎基本の定着です。国語科では、漢字を書いたり、読んだりする力、音読の力、文章の読み取りや登場人物の心情の読み取りの力などです。算数科では、四則計算をする力、文章題の読み取り、図形の問題を解く力などです。1時間の授業の中で、前の学年の学習内容が身に付いていない時には、前の学年に戻って、復習する時間を設けています。理科や社会の授業では、生活との結びつきを大切に授業を行っています。4月の心のアンケートでは「分からなかったことが分かるようになったときに授業が楽しい」と回答した子もいました。何より、児童にとって授業が楽しいと感じることを重視しています。

こうした取り組みから、4月の欠席者数は大変少ない状態でした。3月の一日あたりの平均欠席者数は27人に対して、4月は13.8人でした。ご家庭でもお子さんをほめたり、励ましたりしてくださったことと思っています。「行ってらっしゃい」と学校へ送り出してくださったことに感謝しています。

5月の本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

校長 花村伸二